

つながる 4 都市物語

Vol.3

第 2 章 2022 冬

四都市さかえみらい会議

令和 4 年 2 月発行

本郷台駅前リビングに出店

良く晴れた師走の本郷台駅前、2021 年 12 月 10 日(金)栄区友好交流都市の物産を販売しました。例年 11 月に行われる栄区民まつりがコロナ禍で 2 年続けての中止となり、友好交流都市(長野県栄村、青森県南部町、山形県高島町)の物産を懐かしむ声がたくさん聞かれました。各都市にお願いして、懐かしい味を取り寄せ、販売には秋に行った友好交流都市講座の参加者も加わっていただきました。



栄区の交流 思い出の味

栄区の交流の歴史は・・・

長野県栄村 2013 年友好交流協定締結

青森県南部町 2015 年友好交流協定締結

山形県高島町 2017 年友好交流宣言発表

本郷台駅前リビングの目玉は・・・

南部町から りんご 南部せんべい

栄村から トマトカレー そば

高島町から 芋煮レトルト ミルクケーキ ほか

好評！ピンバッジ ガチャ

当日は栄区役所の職員も参加して、物産を購入したお客様に情報紙「つながる 4 都市物語 2021 秋」とイベント当日限定品のピンバッジをプレゼント。お子様にはピンバッジガチャや昔あそびを無料で楽しんでいただきました。ピンバッジは、各都市のかわいいキャラクター(①南部町「なべまる」、②高島町「たかつき・はたつき」)や特産品(③栄村「トマトジュース」、④「ねこつぐら」、⑤南部町「フルーツ」、⑥高島町「ワイン」)がデザインされています。ピンバッジをご覧になったら「それどこの?」と是非聞いてみてください。友好交流都市を知って、交流活動に参加するきっかけになれば嬉しいです。



《友好交流都市からの便り》

長野県栄村 ゲレンデから一望



栄村の今冬は2月7日に最高積雪3.2mと近年では多めの積雪となり、時には一晩で降雪が1mという日もありました。雪に恵まれ、村営のさかえ倶楽部スキー場では良質なコンディションで滑走が可能となっています。長野県では1月に新型コロナ感染拡大による「まん延防止等重点措置」が適用されましたが、村一丸となった感染症対策により栄村では2月8日時点で感染者数ゼロとなっています。先行きが不透明な状況ですが、一日も早い往来をともなう交流が再開できる日を願っています。(栄村役場 交流担当 総務課 山田健太さん)

青森県南部町 なべっこだんご

1月15日(土)、南部町小波田地区で活動される「ほっこり会」の皆さんと、南部地方の郷土料理“なべっこだんご”づくりと百人一首あそびの交流イベントを開催しました。参加生徒は「なべっこだんごづくりも百人一首も初めてだけれど楽しかった」とのことで、終始笑顔あふれる楽しいイベントとなりました。今後も地域の皆さんのお力をお借りしながら、体験学習をとおしてふるさと・南部町を学ぶコンテンツを提供していきたいと考えております。(南部町 学びどき 大村素子さん)



山形県高畠町 おいしいものを届けます

念願かなって、昨年12月にようやく栄区の地に足を運ぶことができました。これまで職場の先輩たちから聞いていた点の情報だったものが、みらい会議の皆さんや区役所の方々と会い、そしてたち川にいるカワセミや街並みに実際に触れ、やっと五感で栄区を体感できた時間でした。友好交流都市の物産イベントの初めの一歩に関われたご縁を大切に、これからも高畠町の四季折々のおいしいものをお届けいたします。また栄区に会いにいきますね。(高畠町役場 商工観光課 鈴木祐介さん)



物産でつながる友好交流都市

なかなか行き来のできない状況ですが、引き続き、各都市の魅力である名産品を皆さんと味わっていきたく思います。各都市の魅力を知ると、改めて栄区の魅力に気づきます。今後は、栄区の魅力も併せて発信・発見できるよう、駅前リビングなどへの出店を目指し準備します。乞う ご期待！

編集後記

「つながる4都市物語」の第1章は令和2年度「あの人どうしているかしら・・・」で近況を伝えあいました。第2章は令和3年度、交流を楽しむ講座を通じて、区民の皆さんと各都市の皆さんをつなぎ、絆を深めてきました。さて、次の第3章はぜひあなたも一緒に！